

平成 27 年度 活動報告

(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

1. 平成 27 年度活動の基本方針

個人の生活や企業活動という身近な生活・地域社会に対して、地球温暖化防止と持続可能な地域社会の構築をめざし、新エネルギーの技術開発、普及活動及び技術支援等の事業を行い、地域社会の経済振興と地球環境保全の推進に寄与することを方針とする。

その 1 地域に根ざした循環型の新エネルギー&省エネでCO2抑制に寄与

その 2 緑化推進・循環型社会構築、地域防災等に関わる社会貢献活動の普及、技術支援

2. 平成 27 年度の事業実績概要

今期は、設立から 12 年（平成 15 年 11 月 25 日設立）を経過するとともに、第 3 期 10 年目となる長野市リサイクルプラザの指定管理者業務及び平成 25 年度から長野県より継続して受託している家庭の省エネを推進する事業『家庭の省エネサポート制度運営事業業務』の受託や、長野県から受託した『地域エネルギー事業者担い手育成事業委託』等の遂行を通じ新エネルギー事業の普及に努めた。

また長野市緑と花いっぱい会、自然エネルギー長野北信地域協議会、長野市自然エネルギー普及協議会の事務局支援を行うなど、他団体と協力し事業の幅を広げることができた。

この他、就業規則改定や会計ソフト導入など、事務局機能の強化にも取り組んだ。

3. 活動の成果

27 年度は、(1) 暖化防止対策に関する普及、啓発を図る事業、(2) 地球温暖化防止に関する調査・研究事業、(3) 自然エネルギーの導入に関する技術支援・コンサルティング、調査、研究事業、(4) 緑化推進に関する技術支援・コンサルティング、調査、研究事業 (5) 自然エネルギー・地球温暖化・緑化推進に関するセミナー、シンポジウム、ワークショップの企画・運営、(6) 自然エネルギー・地球温暖化・緑化推進に関する講師派遣、技術者派遣、(7) 環境保全に関する施設・装置の企画・設計・施工・監理に関する事業、(8) 公共施設の維持・管理・運営を行政機関と協働で行う事業の 8 事業を行った。

(1) 温暖化防止対策に関する普及・啓発を図る事業

① イベントによる普及・啓発事業

『信州環境フェア 2015』、『ながの環境フェア 2015』、『下水道ふれあいデー』などのイベントで、家庭の省エネ、自然エネルギー、県産材を利用した家づくり、雨水利用、剪定枝のクラフトなどの展示物や体験コーナーを出展し、地球温暖化防止に関する普及啓発活動を行った。

■ 活動内容一覧

実施日時	事業内容	実施場所	摘要
2015/8/22 ～8/23	信州環境フェア2015	長野市ビッグハット	・クラフト体験参加者 130 名 ・省エネアンケート回答者 442 名
2015/9/6	ながの環境フェア2015	長野市清掃センター	全参加者 5,800 名 ※指定管理者
2015/9/12	下水道ふれあいデー	アクアパル千曲	参加者 550 名 クラフト体験参加者 140 名

(2) 地球温暖化防止に関する調査・研究事業

①県産材利用プロジェクト

地域産の木材の活用を普及させるため、『信州環境フェア 2015』などに展示ブースを出展し、様々な視点から作られたパネルの展示とパンフレットの配布を行った。

②市民活動支援プロジェクト（エコドライブプロジェクト）

自動車から排出されるCO₂削減と、「環境」と「技術」の両分野に関わる技術者の育成を支援を目的として、『エコマラソン 2015 長野』を開催した。第9回となる今回は、アクアパル千曲において全国大会に準拠した燃費計測会を行った。延16チームが参加、あいにくの雨天であったが、無事開催できた。最も燃費の良かったチームは828.060km/ℓという成績であった。

③ESD（持続可能な開発のための教育）プロジェクト

『ダンボールの世界で遊ぼう！』や『家族で楽しむエコフェスタ！』など、子供たちが楽しみながら環境学習できるプログラムづくりと運営を行った。本事業の成果は関連する他の項目でまとめた。

(3) 自然エネルギーの導入に関する技術支援・コンサルティング、調査、研究事業

①地域エネルギー事業者担い手育成事業委託業務

長野県（環境部）からプロポーザルで特定され受託した業務であり、平成25年度に「自然エネルギー人材バンク&情報データベース」を構築し、平成26～27年度では、構築したシステム（ホームページ）の維持管理を行った。

長野県では、自然エネルギー事業の立ち上がりから事業実施・維持管理まで段階別の技術的、制度的、経営的知見等を有する人材と、地域の担い手とを結びつける中間支援機能の一つとして、県内外の先進的な自然エネルギー事業に携わる専門家や有識者等の人材バンクシステムを構築するほか、関係法令等が整理された情報データベースを構築し、ホームページで公開している。

■活動内容一覧

内容	期間	概要
人材バンク登録者数	-	37名
ホームページアクセス数	2015/6/15～2016/3/25	8,788人 (1日平均24人)

②自然エネルギー信州ネット等の運営支援

自然エネルギー信州ネットの事務局長に、当NPO理事長を派遣したほか、自然エネルギー長野北信地域協議会、長野市自然エネルギー普及協議会の事務局として運営支援を行った。

自然エネルギー長野北信地域協議会では、長野県の平成25年度に作成した長野地域と北信地域の『自然エネルギーハンドブック』と『同ガイドマップ』の配布を行った。行政機関へ自然エネルギー普及協議会の設置の支援を行った。

(4) 緑化推進に関する技術支援・コンサルティング、調査、研究事業

①NPO活動促進プロジェクト

当NPOの活動を促進するうえで効果的な助成制度に1件応募し、1件が採択された。また、平成22年度からの継続として1件の寄付(家電・住宅エコポイント)を受け、平成27年度事業として実施した。※各事業の該当する項目でも説明する。

○平成27年度 長野市地球温暖化防止活動支援事業

申請先：長野市地球温暖化防止活動推進センター

テーマ：『廃材アート2016&おさがり交換会』

内容：長野市では「低炭素で効率的な暮らし」「環境保全意識の高い暮らし」を望ましい姿とし(長野市地球温暖化対策地域推進計画より)、様々な活動を行っている。また、全国的にもリサイクルやゴミの減量化への関心が高まるようになるなか、本事業では、イベントに参加することで、リサイクルやゴミの減量化、省エネなどについて楽しみながら学び、体験することを通じ、イベントでの体験や知識を普段の生活に取り入れ、エコな工夫を取り入れた快適な生活へとつなげていく事を目的として、イベントを開催した。

助成額：200,000円 実施期間：平成28年2月7日～21日

○住宅エコポイント事業における環境寄付(平成22年度からの継続、平成27年度で終了)

申請先：住宅エコポイント事務局

内容：エコポイントの活用による、普及促進事業について、事業に基づく環境寄付対象団体に応募し、採択となった。配分される寄付金額に応じて、ペレット燃料の提供や森づくりなどの活動を実施した。住宅エコポイントについては、復興支援住宅エコポイントとして平成26年度以降も継続して実施。

助成額：2,788円(平成27年4月～平成28年3月入金分)

②技術支援業務

○長野市緑と花いっばいの会

長野市緑と花いっばいの会は、59会員(29団体)の会費と長野市からの補助金を主な活動財源として、公共花壇を中心とした地域住民による緑化活動を展開している。会員に対しては、花苗等の育成や技術向上のための講習会の開催などを実施している。特に会員の使用する花苗は、春と秋の育苗活動で約4万株を配布し、長野市の緑育の重要な役割を担っている。

本年度は、特に、第57回全日本花いっばい静岡大会に参加し、公共花壇のデザインを学習した。また、長野市から緑化の推進に貢献したことで感謝状をいただいた。御開帳に併せ善光寺花回廊の参加、「ながの花と緑 緑育フェスタ2015」に参加、宿根草ガーデン見学会、寄せ植え講習会、クラフト作り講習会を実施した。

(5) 自然エネルギー・地球温暖化防止・緑化推進に関するセミナー・シンポジウム・ワークショップの企画・運営

①家庭の省エネサポート制度運営事業委託業務

長野県は、第三次長野県地球温暖化防止県民計画において家庭省エネ施策の一つに位置付けられている「家庭の省エネサポート制度」に着手した。この制度は、エネルギー供給事業者が顧客訪問時に家庭の省エネについて一言アドバイスと簡易な診断をお願いする制度である。

平成27年度は、都市ガス事業者や農業協同組合が加わり、合計35社、家庭の省エネアドバイザー369人が家庭の省エネアドバイス、簡易省エネ診断を行った。6月から事業が始ま

り、アドバイスを実施した件数は 29,503 件で、県の目標である 2 万 5 千件を上回り、簡易診断についても昨年度上回る 930 件であった。県は 5 年間で 10 万世帯へのアドバイスを目標としている。また、県内各地で開催される講習会に講師を派遣したり、イベント等に参加し制度を周知した。

また、行政機関や市民団体などが開催する環境に関するイベント等にも参加し、普及啓発に取り組んだ。特に、本年度は、省エネサポーター6 名を委嘱し、イベント、講習会に参加協力を得た。

■活動内容一覧

実施日時	事業内容	実施場所	概要
2015/6/15～2016/3/25	講習会	県内全域	16 回 参加者 419 人
2015/6/15～2016/3/25	イベント等	県内全域	18 回 参加者 888 人

②森の恵体験～森づくりと森のエネルギー利用促進

『薪づくり！森を育てよう！』イベント

このプロジェクトでは薪ストーブユーザーが間伐などで森を育てながら薪をつくることで地域に根ざした再生可能エネルギー資源循環を実現するとりくみを促進した。今年度は、茶臼山公園の工事で発生した伐採木を活用して、参加者がイベント期間内に現地で薪づくりを行った。多くの伐採木を木質バイオマスエネルギー（薪）にして活用することができた。

■活動内容一覧

実施日時	事業内容	実施場所	概要
2016/2/27 ～3/31	「薪をつくろう！森を育てよう」イベント	長野市茶臼山	参加者 23 名

(6) 自然エネルギー・地球温暖化防止・緑化推進に関する活動支援

行政機関、関係団体等からの要請により、委員会や講演会、環境学習会などに参画し、活動支援を行った。

■活動内容一覧（その 1）

（いずれも委嘱された理事長が出席した）

実施日時	事業内容	実施場所	概要
2015/6/3	第 1 回長野市産業振興審議会	長野市役所	委員
2015/6/3	一般財団法人ながの緑育協会 平成 27 年度第 1 回理事会	篠ノ井中央公園管 理棟	副理事長
2015/7/6	ヒューマンウィーク講師「環境保全活動の 実践を通して得られるもの・すばらしさ」	信州大学教育学部 附属中学校	講師
2015/8/24	長野市産業振興審議会 林業専門分科会	長野市役所	委員（副会長）
2015/10/19	長野市地球温暖化防止活動推進センター 運営委員会	長野県環境保全協 会	運営委員
2015/11/6	第 1 回長野市バイオマス産業都市構想検 討委員会	長野市ものづくり 支援センター	委員

■活動内容一覧（その2）

（いずれも委嘱された理事長が出席した）

実施日時	事業内容	実施場所	摘要
2015/11/11	第2回長野市総合計画審議会作業部会 （ながの未来フォーラム）	長野市役所	委員
2015/11/12	第11期 第1回長野市緑を豊かにする委員会	篠ノ井中央公園管 理棟	委員
2015/11/18	第13回 長野県移動性・安全性向上検討委員会	国土交通省長野国 道事務所	委員
2015/12/25	第4回長野市総合計画審議会 産業・経済 作業部会	長野市職員会館	委員
2016/1/18	平成27年度第2回 長野市環境審議会 地球温暖化対策専門部会	長野市ものづくり 支援センター	委員
2016/1/19	第2回長野市バイオマス産業都市構想検 討委員会	長野市ものづくり 支援センター	委員
2016/1/29	長野市バイオマスタウン構想推進協議会 第1回木質バイオマス利活用部会	長野市ものづくり 支援センター	部会長
2016/1/29	長野市バイオマスタウン構想推進協議会 役員会	長野市ものづくり 支援センター	協議会副会長
2016/2/2	長野市バイオマスタウン構想推進協議会 総会・講演会	長野市リサイクル プラザ	協議会副会長
2016/2/8	第2回長野市産業振興審議会	ふれあい福祉セン ター	委員
2016/2/8	第5回長野市総合計画審議会 産業・経済 作業部会	長野市役所	委員
2016/2/17	太陽エネルギー推進協議会 平成27年第1回（第14回定例会議）	事務局（サンジュ ニア会議室）	監事
2016/2/18	第3回長野市バイオマス産業都市構想検 討委員会	長野市ものづくり 支援センター	委員
2016/3/10	第4回長野市バイオマス産業都市構想検 討委員会	長野市ものづくり 支援センター	委員

（7）環境保全に関する施設・装置の企画・設計・施工・監理に関する事業

①雨水循環利用プロジェクト

環境フェアなどにおいて、雨水循環利用についての普及啓発活動を実施した。
また、千曲川下流管理事務所に採水用として雨水ポンプ等の販売を行った。

■活動内容一覧

実施日時	事業内容	実施場所	摘要
2015/12	雨水ポンプ等の販売	千曲川下流管理事務所	1台

②森のエネルギー推進プロジェクト

化石燃料に替わり、地球温暖化防止・環境保全に寄与できる木質系バイオマスであるペレ
ットと、これを利用するストーブの普及啓発に取り組んだ。

■活動内容一覧

実施日時	事業内容	実施場所	摘要
2015年度	ペレット（長野森林組合産）販売代行	事務局	2,853袋

③地域産木材の普及啓発活動

地域産の木材の活用を普及させるため、『信州環境フェア 2015』に展示ブースを出展し、様々な視点から作られたパネルの展示とパンフレットの配布を行った。同コーナーにおいて、長野市リサイクルプラザとして、地元産木材の活用等を開催した。

- 『省エネ住宅スタイル』: 省エネ住宅の提案から地域産木材を使いながらコストをおさえる工夫の提案
- 『小さな住まいのすすめ』: リフォームと同等程度の金額で建設可能な、小さくても高齢化社会にも対応した地域産木材を使った生活空間の提案
- 『古民家木材でつくる家づくり』: 古民家木材の利用促進や古材利用の注意事項等

■活動内容一覧

実施日時	事業内容	実施場所	概要
2015/8/22 ～8/23	信州環境フェア2015	長野市ビッグハット	展示ブース体験者 130名

(8) 公共施設の維持・管理・運営を行政と協働で行う事業

○指定管理者プロジェクト

本NPOの事業目的である「公共施設の維持・管理・運営を行政と協働で行う」を実践するため、施設の指定管理者として、公共施設の利用促進・利用者へのサービス向上を目指し、NPOと行政機関との協働でゴミの減量化とリサイクル促進を目的とした維持・管理・運営を行った。

長野市リサイクルプラザ

リサイクルの情報発信地として、情報コーナー・レインボー広場などのごみの減量・再利用の情報、体験講座・教室などの提供、リサイクル広場での不用品の展示・提供、さらにリサイクルを推進する市民グループ（リサイクル連絡会）に活動の場を提供した。

■活動内容一覧

実施日時	事業内容	実施場所	概要
2015/4/1 ～2016/3/31	施設利用者	長野市リサイクルプラザ	利用者総数 32,485名
2015/4/3 ～2016/3/28	ボランティア団体利用 (リサイクル連絡会 13グループ)	長野市リサイクルプラザ	利用者 1,115名
2015/4/17 ～2016/3/28	ゆめ工房 2 1 体験講座 (9グループで 51 回開催)		参加者 522名
2015/6 2016/2	着物のリフォーム教室 (4週連続の金曜日)		参加者 85名
2015/5, 7, 9, 11 2016/1, 3	リサイクル広場 (奇数月に 6 回開催)		利用者 3,721名
2015/4/12 ～2016/3/27	自主事業 26 回開催 (出前講座 3 回)		参加者 1,650名
2015/7/31 ～2015/8/2	『ダンボールの世界で遊ぼう!』		参加者 2,600名
2016/2/7 ～2016/2/21	『廃材アート 2016』 不用品からのメッセージ		参加者 1,385名
2015/4, 5, 6, 9, 10, 11 2016/3	フリーマーケット 7 回開催 (共催)		参加者 10,400名
2015/9/6	ながの環境フェア 2015 開催 (共催)		参加者 5,800名

■長野市リサイクルプラザにおける特徴的な事業

○『ダンボールの世界で遊ぼう！』

資源や不用品に関心を持ち、資源の有効活用、ごみの減量化、リサイクルの促進につなげ、地球環境保全へと発展させていく目的でダンボールタウン制作委員会と共同で開催した。7月31日から8月2日まで開催し、延2,600名の来館者となり、夏休み期間中の子どもたちと家族が楽しくエコ体験することができた。

○『廃材アート2016』

廃材を利用したごみ減量化（環境）へのメッセージ不用品を活用したアート作品により、ごみの減量化やリサイクルの促進を目的とした『廃材アート2016』を、廃材アート実行委員会と共同で開催した。2月7日から21日まで出展者17組、出展作品437点で開催し、1,385名の見学者となった。

2月11日（木・祝日）廃材アートを体験できるワークショップ『切絵を使ってオリジナルしおりを作ろう』を開催し計60名の参加があった。不用になった品物をアートに通すことで、不用品や環境について感心を深めていただいた。

○『おさがり交換会』

まだ使える子ども服、運動着、絵本、児童書等の「おさがり交換会」を企画運営するため、リサイクル連絡会加盟の「エコ・クラフトの会」を設立し、当NPO法人にて運営した。ながの緑育フェスタ（4月25～26日）、ダンボールの世界で遊ぼう！（7月31日～8月2日）、下水道ふれあいデー（9月12日）、廃材アート2016（2月7、11、20日）などのイベントとタイアップして開催した。持参6,172点、交換4,319点の成果をあげた。

（9）その他

平成27年度は、就業規則の改正や、経理への会計ソフト導入など、専門家の協力を得ながら機構改革や制度改正、事務局強化などに取り組んだ。